

『第1回コレクション展 ～ポスターにみる鉄道のあゆみ～』開催について

明治11年(1878)に日本の鉄道広告第1号である乗物酔い止め薬の車内広告が掲出されてから130年。鉄道広告は常にその時代を映す鏡の役割も果たしてきました。当館では約58万件に及ぶ膨大な資料の中から鉄道会社の広告を中心に選りすぐりの63枚でコレクション展を実施します。レトロな広告から懐かしの広告、また現代のJR各社の広告まで、コレクション展でタイムトリップしてみませんか？

2008年6月4日(水)～2008年9月15日(月)までスペシャルギャラリー2にて開催

- 下記の時代ごとにコーナー分けして展示します。 -



鉄道広告のはじまり

明治～大正期にかけての初期の鉄道広告について紹介
 展示予定資料 ・明治30年代 (商店広告)
 ・明治34年 山陽鉄道全線開通広告

『自連付替』大正14年 鉄道省



戦前期～国鉄広告のスタート

昭和初期のポスターを展示。鉄道利用客を誘致するポスター、特急登場、などを紹介
 展示予定資料 ・昭和4年 特急の名前募集
 ・爽涼の北海道御巡遊に便利な割引券 など

『特急列車に名前』昭和4年 鉄道省



戦後復興期～鉄道の発達とともに

終戦後～昭和30年代までのポスターを展示。観光ポスター、鉄道電化、無煙化関連など
 展示予定資料 ・昭和31年 東京・大阪間電化完成
 ・昭和33年 ビジネス特急愛称募集 など

『白鳥号新設』昭和36年 日本国有鉄道



転換期～国鉄からJRへ

東海道新幹線開業～JR発足までのポスターを展示。新幹線開業、キャンペーンポスターなど
 展示予定資料 ・昭和40年 お待たせいたしました今秋 特急列車大增発
 ・昭和45年 ディスカバー・ジャパン など

『ディスカパー・ジャパン』昭和45年 日本国有鉄道



JR各社の取り組み

国鉄時代にはなかった、新たな取り組みなどを伝えるポスターを紹介。
 展示予定資料 ・キャンペーン、エコ、省エネ、Suicaなど

『スイカってなに?』平成13年 JR東日本

[リリースに関するお問い合わせ先]
 鉄道博物館 営業部
 (広報担当: 松河、大野) TEL 048-651-0088
 FAX 048-651-0570